

施設・社協職員のためのファシリテーション基礎講座 実施要綱

1 〔研修のポイント〕

「ファシリテーション」とは、集団による活動が円滑に行われるように支援することです。特に、組織が目標を達成するために、問題解決・合意形成・学習などを支援し促進するための方法を言い、個々の参加者（職員・利用者家族・他機関職員・地域住民など）の主体性を引き出し、人と人との関係性を向上させる働きを意味します。そして、その役割を担う人が「ファシリテーター」と言います。

今回の研修では、会議や打ち合わせなどにおけるファシリテーションの基礎的な内容について学ぶことができます。会議の進行やチームとして仕事を進める立場にある方、又はその役割に苦手意識をもっている方に受講していただきたい研修です。

ファシリテーターは、出発点と到達点を明確にし、発言しやすい雰囲気を作り、論点を整理し、合意形成をサポートするなどの役割を担います。その役割の理解を深めます。

ファシリテーターに必要な基礎的知識・スキル、会議に必要な役割分担や事前準備、参加者の主体的参加や発言を促す工夫等を学びます。

2 〔受講対象〕

秋田県内の社会福祉協議会、社会福祉施設・事業所の職員

3 〔日 程〕

令和6年11月26日（火）～27日（水）

4 〔募集定員〕

60名

※申込受付期間内であっても定員に達した場合、申し込みを締め切る場合がありますので、予め御承知おきください。

5 〔研修会場〕

秋田県社会福祉会館10階大会議室（秋田市旭北栄町1-5）

6 〔申込受付期間〕

令和6年10月1日（火）午前9時～10月15日（火）まで

上記申込期間中に「研修受付システム」にログインの上、お申込みください。

7 〔受講料〕

秋田県社協 会員施設の職員※（注1） 7,500円

秋田県社協 非会員施設の職員 12,000円

※（注1）令和6年10月1日現在で会員登録されている施設・事業所の職員。

※受講料は、事前にお振込みいただきます。詳細は受講決定通知にてお知らせします。

8 〔留意事項〕

(1) 新型コロナウイルス等の感染症対策

本会が実施する福祉保健研修は、感染症に対する重症化リスクが高い福祉サービス利用者への援助職者を対象としているものです。新型コロナウイルス等の感染予防の観点から、本年度の研修実施に当たり、当面の間、研修会場内でのマスク着用を求めます。

(2) 申込受付

受付期間内で定員の範囲内において先着順とします。申込受付期間内であっても、定員に達した場合は申込受付を締め切りますので、あらかじめ御了承ください。

(3) 受講の可否

受講可否は、申込受付期間終了後、1週間以内にメールで連絡いたします。期日を過ぎても連絡がない場合は、お手数ですが担当まで御確認願います。また、受講決定者には「受講決定通知書兼受講料請求書」をメールでお送りします。

(4) 受講料の振込み

「受講決定通知書兼受講料請求書」に記載している指定期日までに、受講料をお振込みください。なお、振込み手数料は受講者（振込み人）負担となります。

(5) 研修カード

研修カードをお持ちの方は、当日御用意ください。お持ちでない方は、当日受付時にお渡しします。

(6) 駐車場

会場となる秋田県社会福祉会館の駐車場は、当研修受講者の駐車を保証するものではありません。本会HP〔研修情報>研修一覧（駐車場のご案内）〕から、秋田県社会福祉会館駐車場図、周辺駐車場地図を御確認ください。

(7) 空調

秋田県社会福祉会館では環境への配慮を念頭に、節電・省エネルギーを心がけた空調を実施しております。受講者は研修開催時期の気候に応じ寒暖等が調整できる服装で御協力ください。

(8) 昼食

受講者各自で準備願います。なお、研修当日は業者による弁当注文（@600円）が利用できます。（館内のレストランは令和6年2月末で閉店しました。）

(9) その他

① 受講申込み後に、欠席又は申込事項に変更がある場合は、「研修受付システム」から修正してください。

② 受講申込時に入力された個人情報は、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。

《研修に関する問い合わせ》

社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会 施設振興・人材・研修部 研修担当
（秋田県福祉保健人材・研修センター）研修担当 佐藤（一）・黒川

〒010-0922 秋田市旭北栄町1-5 秋田県社会福祉会館7階

TEL 018-864-2775 FAX 018-864-2840 e-mail: kc@akitakenshakyo.or.jp

《県社協会員・入会方法等に関する問い合わせ》

社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会 総務企画部 総務・企画情報担当

TEL 018-864-2711

日 程 表

日 時	研 修 科 目 ・ 講 師		
11 / 26 (火)	9:15～ 9:50	受 付	
	9:50～10:00	オリエンテーション	
	10:00～16:00 12:30～13:30 (昼食・休憩)	1. ファシリテーションとは ファシリテーターとは 2. グループワーク 話し合いの場の困った経験は？ 3. 話し合いの場のコツ ファシリテーションの4つのスキル (場のデザイン、対人関係、構造化、 合意形成) それぞれのポイントを解説 4. 話し合いの手法を体験	※ファシリテーションの4つのスキルについて ① 何を目的にして、誰を集めて、ど ういうやり方で議論していくの か、話し合いの段取り ② 話し合いが始まれば、できるだけ たくさんの意見や考えを出し合 い、理解と共感を深めながらアイ デアを広げていきます ③ 発散がうまくいけば、自然と収束 に向けての気運が生まれてきま す。タイミングを見計らい、個々 の意見を分かりやすく整理して、 しっかりとかみ合わせていきま す。その上で、議論の全体像を整 理して、議論すべき論点を絞り込 んでいきます ④ 結論の方向性が絞られてきたら、 いよいよ決定です。なにを基準に して最適な選択肢を選ぶのか、異 なる意見をどうやって融合させる のか、決め方を決めなければいけ ません
11 / 27 (水)	9:30～16:00 12:30～13:30 (昼食・休憩)	1. グラフィック・レコーディング 話し合いを可視化し、構造化するた めの技術を演習と講義で学ぶ 2. 模擬会議 3. ふりかえり	④ 結論の方向性が絞られてきたら、 いよいよ決定です。なにを基準に して最適な選択肢を選ぶのか、異 なる意見をどうやって融合させる のか、決め方を決めなければいけ ません
	16:00～16:05	アンケート記入・閉講	

【講師】

平元 美沙緒 hiramoto misao / まちづくりファシリテーター

1983年、徳島県徳島市生まれ。高知・奈良で文化財建造物や伝統的町並みを通したまちづくりを学んだ後、2008年結婚を機に秋田に移住。教育委員会勤務等を経て、2015年よりまちづくりファシリテーターとして秋田県内のまちづくりワークショップのファシリテーター、グラフィック・レコーダーに従事。

まちづくりファシリテーター/Akita Graphic Recorders! (秋田グラフィック・レコーダーズ) 共同主宰/旧松倉家住宅スタッフ/秋田で働く女性を応援するポータルサイト a.woman ライター/秋田ファシリテーターネットワーク/秋田公立美術大学非常勤講師/秋田県ヘリテージマネージャー (秋田県歴史的建造物保全活用推進員:秋田県建築士会登録)